



## とことん探究する夏休みに

校長 田邊 雅也

### クレーンゲームはできるのか？

3年生の学級会活動の一コマです。学期末に「夏まつり」をして、学級の仲をさらに深め、1学期を締めくくろうとしていました。ある子が、「クレーンゲームをやろう。」と言い出しました。「やりたい。」「実際にはできないよ。」と賛成派と反対派で侃侃諤諤（かんかんがくがく）と議論になってしまいました。「どうやってクレーンゲームの機械を用意するのか。」が争点でした。そこで、「やればできる！」と一念発起し、自宅でYouTubeを参考に、段ボール、紐、ストローで製作して、動画でまとめてきた子がいたのです。一目瞭然でした。みんなが「よし、やろう！」と盛り上がりました。その子は、「学級のみんなを喜ばせたい、という気持ちがあったから、行動できたと思う。」と話してくれました。なんてウェルビーイング（幸福）あふれる問題解決ではありませんか。

### 作文「人工知能と共に生きていける未来へ」

「人工知能と共に生きていける未来へ」という題で、7月1日（土）に作文を発表した6年生がいました。「令和5年度青少年健全育成の集い」において、朝霞市内から集まった3900点の作文から、優秀賞を獲得し、朝霞市中央公民館の壇上で作文を読み上げました。生成AIの飛躍的な進歩と共に成長していく自分たち自身の健全育成についての内容です。生成AIの良さを生かしながら、みんなのことを考えて問題解決ができる人になりたい、「デジタル社会の善き担い手」として、生成AIをも味方につけ、みんなのウェルビーイングを考えた責任感のある人になりたい、という未来志向の発表でした。持続可能な未来を切り拓く今の子供たちにとっても、見守る大人にとっても、意味深い内容の作文でした。会場から、大きなよめきと拍手が起こりました。

### AARサイクルと生徒エージェンシー

#### AARサイクル

- ・Anticipation …問いを立て、見通す
- ・Action …自分で学び、行動する
- ・Reflection …振り返る

そしてさらなる問い（Anticipation）を立てる。

OECD Learning Compass2030（※）より

昨年度も紹介していますが、OECD（※）は、何かを探究したり、課題を解決したり、変革を起こしたりするには、左の「AARサイクル」が大切だ、としています。問い、行動、振り返りのアルファベットの頭文字の「AAR」を通し、上で紹介した子のような行動ができる子供を育てようとしています。これを「Student Agency（生徒エージェンシー）（※）」といい、皆が望むウェルビーイングのある未来にしていくための大切な能力だと意味付けています。

地球や世界規模の大げさな問題解決ではなくても、小学生なら、身近で切実な問題解決ができる能力でよいのです。生活科・総合的な学習の時間では、「AARサイクル」に近い言葉として、「探究のサイクル」という言葉があり、教師は子供たちに試行錯誤をさせています。今後は、各教科、教育活動全般で、この「生徒エージェンシー」を高めるような、子供主体の学びになっていくでしょう。

### 「問い」から「行動」できる夏休みに

子供たちは、大人が思っている以上に、「自律した有能な学び手」です。夏休みには、自分に合った学びができる素晴らしい時間があります。今年も、全国から、多くの課題や検定などを見つけて、児童のTeamsに投稿しています。作品応募に限らず、お子さんにぴったりの課題を見つけ、取り組んでいただけたらと思います。皆のウェルビーイングを考えた問題解決になれば最高です。お子さんがなかなか行動できず、大人の忍耐が試されることもあるかもしれませんが、まずは「問い」を見つけ、「行動」できるよう寄り添っていただけたら幸いです。

### 「新時代」の教育は、とことん探究すること

オーセンティック（本物）とウェルビーイングで始まった令和5年度の本校の教育は、学校運営協議会をはじめ、多くの保護者・地域の皆様との試行錯誤があった充実した4か月でした。6月からは、クラブ活動や委員会活動でもご協力もいただきました。子供たちが夢中になって学ぶ様子がたくさん見られ、日々、感動しました。

しばらくの間、子供たちの試行錯誤する場面を見られないのはさみしいですが、夏休み明けは、「新時代」の教育を加速させていきたいと思っています。子供たちは、夏しかできない学びや体験をし、私たち教職員も、自己研鑽を積み、お互いがパワーアップして再会できたら最高です。とことん探究できる素晴らしい夏休みをお過ごしください。1学期、多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。



出典：文部科学省 HP

※OECD …経済協力開発機構。38カ国加盟。①経済成長、②貿易自由化、③途上国支援に貢献している国際機関。  
※OECD Learning Compass 2030 …教育分野で「学びの羅針盤」として、教育の未来に関する望ましい姿を描き、各国で訳されている。  
※生徒エージェンシー …「Learning Compass 2030」で示された、皆が望む未来を切り開くことのできる子供の能力。